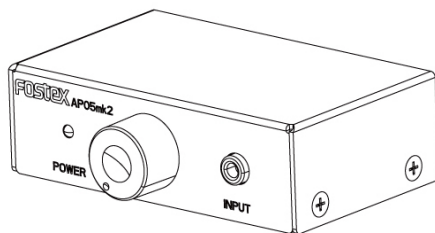


FOSTEX

パーソナルアンプ

AP05mk2

取扱説明書



フォステクス製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本取扱説明書は、本機の基本的な使い方について説明しています。よくお読みいただいた上で、正しくご使用ください。

■本機の特長

- ・本機は、民生用途を目的として設計・開発された小型ステレオ・オーディオ・アンプです。
- ・自動的に消費電力を抑えるオートスタンバイ機能（有効無効・時間設定可能）

■付属品について



- ・ACアダプター×1
- ・スピーカーケーブル（1.5m）×2
- ・ステレオミニケーブル（0.8m）×1




■主な仕様

最大出力	5 W + 5W (RMS)
適合負荷インピーダンス	8 Ω ~ 16 Ω
周波数特性	20 Hz ~ 20 kHz
全高調波歪率	0.1% 未満 (1 W 出力、8 Ω 負荷、1 kHz)
S/N 比	80 dB 以上 (A-weighted)
INPUT 端子	ステレオ・ミニジャック、入力感度：630 mV
電源	DC 12 V (専用 AC アダプター付属)
消費電力	22 W (最大)、0.5 W 以下 (スタンバイ時)
外形寸法	86 mm (W) x 28 mm (H) x 75 mm (D) ※最大突起物含む
本体質量	約 200 g

■安全上の注意

ここでは、本機をご使用になる上での安全に関する項目を記載してあります。あなたや他の人々へ与える危害や財産などへの損害を未然に防止するため、ここに記載されている事項をお守りいただくものです。本機をご使用の前に必ずお読みください。

 警告	この表示の欄に記載されている事項を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の欄に記載されている事項を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示しています。

	△記号は、注意しなければならない内容（警告も含みます）を示しています。具体的な注意事項は、△の中や近くに絵や文章で示しています（左図の例は、「感電注意」を示しています）。
	⊙記号は、禁止内容（してはいけないこと）を示しています。具体的な禁止事項は、⊙の中や近くに絵や文章で示しています（左図の例は、「分解禁止」を示しています）。
	●記号は、強制内容（必ずすること）を示しています。具体的な強制事項は、●の中や近くに絵や文章で示しています。

絵表示について

本書および製品の表示には、あなたや他の人々へ与える危害や財産の損害を未然に防ぎ、本機を安全にご使用いただくために、警告または注意を促す絵表示を使用しています。これらの絵表示の意味をよく理解してから、本書をお読みください。

⚠ 警告

万が一煙が出ている、変なにおいや音が出るなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店、または弊社営業窓口へ修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですので、絶対にお止めください。

万一機器内部に水や異物が入った場合には、すぐに機器本体の電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いて、販売店または弊社営業窓口へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

万一機器を落したり、カバーを破損した場合には、すぐに機器本体の電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いて、販売店または弊社営業窓口へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

⚠ 警告



製品の使用時に雷が鳴り出したら、ACアダプターには絶対手を触れないでください。感電の原因となります。



機器本体に直接水のかかる場所では使用しないでください。火災・感電の原因となります。特に屋外での使用（雨天、降雪時、海岸、水辺）にはご注意ください。



本機の分解・修理・改造は絶対にしないでください。また、カバーは絶対に外さないでください。火災・感電の原因となります。



本機の上に花瓶、コップや水などはいった容器、小さな金属物を置かないでください。水がこぼれたり、中に入ったりした場合、火災・感電の原因となります。



ACアダプター（または外部バッテリー）や接続ケーブルの上に重いものを載せたり、本機の下敷きにならないようにしてください。火災・感電の原因となります。

⚠ 警告



ACアダプター（または外部バッテリー）が断線、芯線の露出など、ACアダプターが傷んだ場合には、販売店または当社営業窓口へ修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

⚠ 注意



本機をお手入れする場合には、安全のためACアダプターを外してください。感電の原因となることがあります。



本機を移動する場合には、外部機器の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

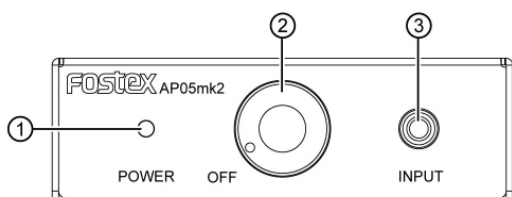


油煙や湯気の当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



湿気やホコリの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

■各部の名称



① パワーインジケータ [POWER]

電源・信号の入力状態を示します。

消灯：電源オフ

緑点灯：電源オン

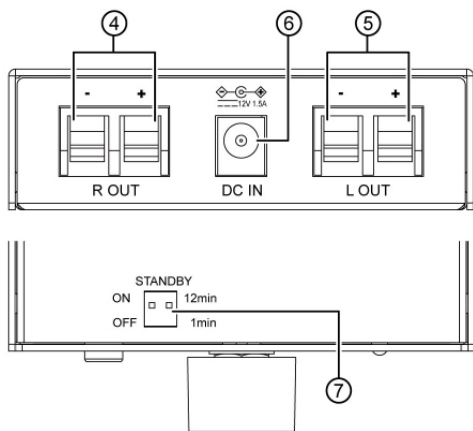
赤点灯：電源オン（スタンバイ状態）

② 電源スイッチ / ボリュームつまみ

右に回すと電源がオンになり、音量を調節できます。左に回し切ると、電源がオフされます。

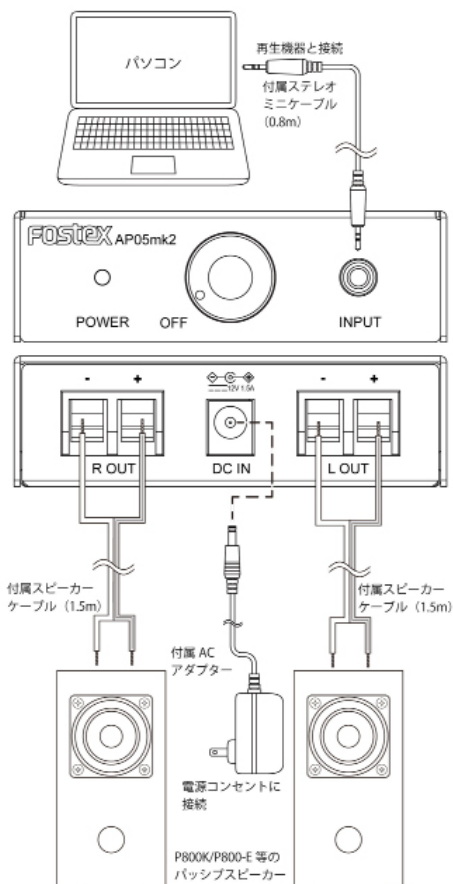
③ 入力端子 [INPUT]

付属のステレオミニケーブルで再生機器と接続します。



- ④ パッシブスピーカー出力端子 [R OUT]
付属のスピーカーケーブルを使って、右側に設置するスピーカーに接続します。
- ⑤ パッシブスピーカー出力端子 [L OUT]
付属のスピーカーケーブルを使って、左側に設置するスピーカーに接続します。
- ⑥ 電源入力端子 [DC IN]
付属の AC アダプターを接続します。
- ⑦ オートスタンバイスイッチ [STANDBY]
オートスタンバイ機能の有効/無効を設定します。
- ON : 有効
OFF : 無効
- 有効の場合、オートスタンバイ機能動作開始までの時間（無信号状態を検出する経過時間）を設定します。
- 1min : 約 1分
12min : 約 12分

接続例



<ご注意>

- 機器を接続する前に、本機の電源をオフしてください。
- 接続が終了して電源をオンする時は、各機器の音量を最小にしてください。
- 本機に付属の AC アダプター以外は使用しないでください。
- 本機の出力 (L/R OUT) に接続出来る機器は、アンプを搭載しないパッシブのスピーカーユニット/システムです。アンプ等の入力や出力を接続しないでください。
- 本機の一つの出力に対して、インピーダンス 8 ~ 16 Ω のスピーカーユニット/システムを一台、直接接続してください。
- スピーカーケーブルの (+) と (-) をショートさせないように接続してください。
- 本体、特に底面はかなり熱くなりますので、直接手を触れないようご注意ください。
- AP05mk2 への入力信号レベルが大きい場合、クリップすることがあります。その際は、ソース側の音量を絞ってください。また、入力信号が小さ過ぎると、AP05mk2 がスタンバイモードに入り音声出力を停止することがあります。その際は、ソース側の音量を上げ、AP05mk2 のボリュームでスピーカーから出力される音量を調整してください。

<オートスタンバイ機能>

- ⑦のスイッチでオートスタンバイ機能を“ON: 有効”に設定した場合、本機への入力が無信号あるいはそれに近い信号レベルの状態が⑦のスイッチで設定した時間以上継続すると、本機は自動的にスタンバイ状態になり、消費電力が 0.5W 以下に低減されます。スタンバイ状態の時、①のパワーインジケーターは赤色に点灯します。再び一定レベル以上の信号が入力されると、本機は自動的に動作状態に戻り、①のパワーインジケーターは緑色に点灯します。なお、本機の入力端子に接続される機器のノイズレベルによっては、オートスタンバイ機能が正常に動作しない場合があります。

アフターサービスについて

- お買い上げの際に、販売店で所定の事項を記入してお渡します。記載内容をお確かめの上、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日から1年です。期間中は保証書の規定に基づいて、当社カスタマー・サービスが修理いたします。詳細については、本説明書に記載されている「無償修理規定」をお読みください。
- 保証期間を過ぎてしまった場合、または保証書を紛失した場合の修理については、お買い上げの販売店、または当社営業窓口/カスタマー・サービスへご相談ください。
- 保証期間を過ぎてしまった場合でも、修理によって製品の機能が維持できる場合には、お客様のご要望により、有償修理いたします。

- この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造終了後6年です。
- 当社営業窓口、およびカスタマー・サービス窓口の連絡先は、以下のようになっています。お気軽にご相談ください。

国内営業窓口

☎042-545-6111、FAX. 042-546-6067

土日・祝日および当社指定休日を除く

AM 10:00~12:00、PM 1:00~5:00

カスタマー・サービス窓口

☎0428-28-3450、FAX. 0428-28-3455

土日・祝日および当社指定休日を除く

AM 10:00~12:00、PM 1:00~5:00

無償修理規定について

1. 取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障が発生した場合には、弊社カスタマー・サービスが無償修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無償修理を受ける場合は、
 - (1) 製品と保証書をご持参の上、本製品の取扱代理店、または弊社カスタマー・サービスへ修理をご依頼ください。
 - (2) 離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合は、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご贈答品などで所定事項の記入がない場合、電源周波数の異なる地域へのご転居の場合には、弊社カスタマー・サービスへご相談ください。
4. つぎの場合には、保証期間内でも有償修理となります。
 - (1) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (2) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
 - (3) 火災・地震・水害・落雷その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - (4) 接続している他の機器に起因する故障および損傷。
 - (5) 異常磨耗、異常損傷を除き、自然消耗と見なされた消耗部品による故障および損傷。
 - (6) 特殊業務、または特に苛酷な条件下において使用された場合の故障および損傷。
 - (7) 電源周波数の変更、およびメンテナンス。
 - (8) 保証書のご提示がない場合。
 - (9) お買い上げ年月日、お客様名、取り扱い店(印)の記入が保証書にない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

- (10) 中古品(未開封・未使用品含む)の購入や知人からの譲渡など所有権を第三者から譲り受けた製品。
 - (11) 並行輸入など弊社正規流通ルート以外によって販売された製品。
5. 保証書は、日本国内のみにおいて有効です。
This guarantee is valid only in Japan.
 6. 保証書は再発行いたしません。紛失しないよう大切に保管してください。
 7. 保証規定が適用外となる事象
以下に記載の事象は保証規定が適用されません。
 - (1) 盗品など犯罪に関与することが判明した製品。
 - (2) 法令に違反する使用が判明した製品。
 - (3) 弊社もしくは弊社認定の修理技術者以外の第三者により改造された製品、もしくは不適切に修理された製品。
 - (4) 工場出荷時のシリアル番号が改変、削除された製品、もしくは故意に読み取れないようにされた製品。
 - (5) 製品の輸送に使用する事を目的としている梱包箱・テープ・シールなどの外装品の破損や汚れ。
- ※この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて、無償修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、本製品の取り扱い店、または弊社カスタマー・サービスへお問い合わせください。
- ※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、前述の「アフターサービスについて」をご覧ください。